

開拓肥育牛生産支援特別対策事業実施要領

第 1 事業の目的

新型コロナウイルス感染症の拡大により、国内外の牛肉の需要減少による枝肉価格の下落とこれに伴う肥育牛農家の経営悪化が懸念されている。

このため、このような状況の下で国内開拓農家が肥育牛を出荷した場合に助成を行うことにより、肥育牛生産に取り組む開拓農家の経営の維持と営農の振興を図る。

第 2 事業の内容

本事業は、令和 2 年度補正予算で措置された「肥育牛経営等緊急支援特別対策事業」（「肥育牛経営等緊急支援特別対策事業実施要綱」（令和 2 年 4 月 17 日付け 2 農畜機第 413 号。独立行政法人農畜産業振興機構理事長通知）に定める事業をいう。以下同じ。）の奨励金の交付の対象となった開拓農家を構成員とする公益社団法人全国開拓振興協会の会員等を対象として、次により実施する。

1 実施主体

公益社団法人全国開拓振興協会（以下「協会」という。）

2 事業の内容

本事業は、「肥育牛経営等緊急支援特別対策事業実施要綱」第 1 の 1 「肥育生産支援事業」（以下「ALIC 事業」という。）により奨励金の交付対象となった開拓農家の肥育牛に対し、一定の範囲内で助成金を交付する。

3 事業の要件

（1）交付対象者

協会の会員及び会員の構成員以外の開拓農家（以下「会員等」という。）。

（2）交付基準

ALIC 事業の奨励金の交付対象となった開拓農家の肥育牛について、会員等から協会へ助成金の交付申請があった場合には、協会は当該会員等に対して 1 頭当たり 1 万円を交付するものとする。

ただし、助成金の交付対象頭数については、1 経営体当たりの年間出荷実績を基に、次のとおり交付上限頭数を設定する。

（1 経営体当たりの交付上限頭数）

- ① 年間出荷実績が 1～150 頭の場合は、上限頭数を 50 頭とする。
- ② 年間出荷実績が 151～300 頭の場合は、上限頭数を 70 頭とする。
- ③ 年間出荷実績が 301 頭以上の場合は、上限頭数を 100 頭とする。

第3 事業の実施

1 事業参加申請

(1) 会員が申請する場合

会員は、会員の構成員から提出のあった「令和2年度肥育牛経営等緊急支援特別対策事業（肥育生産支援事業）事業参加申込書及び肥育牛経営強化計画書」（公益社団法人中央畜産会作成様式）を、「開拓肥育牛生産支援特別対策事業（計画・実績）集計表」（以下「集計表」という。）に取りまとめの上、「事業参加申請書」（様式1）とともに協会に提出するものとする。

(2) 会員の構成員以外の開拓農家が申請する場合

会員の構成員以外の開拓農家にあつては、様式1及び「集計表」を作成の上、直接、協会に提出するものとする。

この場合、申請者は様式7により、開拓関係者であることを証する書類を併せて提出するものとする。

(3) 承認通知

協会は（1）及び（2）により会員等から事業参加申請があつたときは、その内容を確認し、「事業参加承認書」（様式2）を会員等に通知するものとする。

2 助成金の交付申請及び交付

(1) 会員等は、1の（3）の承認通知に基づき、事業実施年度の1月末日までに「助成金交付申請書」（様式3）及び「集計表」並びに都道府県団体より通知のあった当該年度のALIC事業の奨励金交付通知書の写しを協会に提出するものとする。この場合、「集計表」の当該年度の12月～翌年3月分（牛マルキン交付対象牛以外の場合は当該年度の10月～翌年3月分）については、この間の各月の出荷予定頭数を記入すること。

(2) 協会は、会員等から助成金交付申請書の提出があつたときは、これを審査の上、会員等に「助成金交付通知書」（様式4）により通知するとともに助成金を交付するものとする。

3 事業実績完了報告

(1) 事業実績完了報告

会員等は、当該年度の翌年度の5月末日までに事業の実績を取りまとめ、「事業実績完了報告書」（様式5）及び「集計表」並びに未報告月分のALIC事業の奨励金交付通知書の写しを協会に提出するものとする。

(2) 確定通知

協会は、会員等から提出された事業実績完了報告書等に基づき助成金の額を

確定し、「事業確定通知書」（様式6）を会員等へ通知するものとする。

（3）助成金の返還

会員等は、（2）の事業確定通知により、助成金確定額が既交付額を下回っている場合には、その差額を当該年度の翌年度の6月末日までに協会に返還するものとする。

第4 協会への申請書等の提出期限（令和2年度）

- | | |
|-------------------|-------------|
| （1）事業参加申請書（様式1） | : 令和2年10月末日 |
| （2）事業参加承認書（様式2） | : 令和2年11月末日 |
| （3）助成金交付申請書（様式3） | : 令和3年1月末日 |
| （4）助成金交付通知書（様式4） | : 令和3年2月末日 |
| （5）事業実績完了報告書（様式5） | : 令和3年5月末日 |
| （6）事業確定通知書（様式6） | : 令和3年6月15日 |
| （7）助成金返還期日 | : 令和3年6月末日 |

第5 事業費

令和2年度は、8千万円を限度として実施する。

第6 事業の実施期間

本事業は、令和2年度から令和4年度までの3年間実施するものとする。

ただし、令和3年度及び4年度の実施内容については、令和3年度以降の肥育牛経営等緊急支援特別対策事業の動向を踏まえ、事業内容を検討する。

第7 その他

1 個人情報の保護

開拓者の個人情報について細心の注意をもって管理し、当該個人情報は、この事業に関する目的のみに使用するものとする。

2 受理した申請書類等は返還しないものとする。

3 この要領に定めるものの他、この事業の実施につき必要な事項は協会で決定する。

(会員等が協会へ申請する場合)

様式1 事業参加申請 (取りまとめ)

令和 年度開拓肥育牛生産支援特別対策事業参加申請書

年 月 日

公益社団法人全国開拓振興協会
会 長 西谷 悟郎 殿

住 所
名 称
代表者

印

令和 年度開拓肥育牛生産支援特別対策事業について下記のとおり実施したいので、同事業実施要領第3の1の(1)((2))に基づき、関係書類を添えて申請します。

記

1 事業参加申請内容

| 参加申請農家戸数 | 令和 年度 (令和 年4月～令和 年3月) 出荷予定頭数 |
|----------|---------------------------------|
| 戸 | 頭 |

2 添付書類

- ・「開拓肥育牛生産支援特別対策事業 (計画・実績) 集計表」
- ・会員の構成員以外の開拓農家にあつては、開拓関係者であることを証する書類 (様式第7号)

(協会が会員等へ通知する場合)

様式 2

令和 年度開拓肥育牛生産支援特別対策事業参加承認書

番 号
年 月 日

(会員) 殿
(会員の構成員以外の開拓者)

公益社団法人全国開拓振興協会
会 長 西 谷 悟 郎

令和 年 月 日付で参加申請のあった、令和 年度開拓肥育牛生産支援特別対策事業については、同事業実施要領第 2 の 3 の (2) の交付基準及び同第 3 の 1 の (3) に基づき、下記のとおり承認します。

記

1 事業実施内容

| 参加申請農家戸数 | 令和 年度 (令和 年 4 月～令和 年 3 月) 助成金交付対象予定頭数 |
|----------|--|
| 戸 | 頭 |

※農家別事業実施内容は、集計表のとおり

2. 以後の手続き等

- (1) 事業対象期間のうち実績を承認された月 (4 月～11 月、牛マルキン交付対象牛以外の場合は 4 月～9 月) の実績及び予定期間 (12 月～翌年 3 月、牛マルキン交付対象牛以外の場合は 10 月～翌年 3 月) の出荷見込頭数を取りまとめの上、令和 年の 1 月 31 日までに助成金交付申請書を協会へ提出すること。

(会員等が協会へ申請する場合)

様式3 助成金交付申請(取りまとめ)

令和 年度開拓肥育牛生産支援特別対策事業助成金交付申請書

年 月 日

公益社団法人全国開拓振興協会
会長 西谷 悟郎 殿

住 所
名 称
代表者

印

令和 年度開拓肥育牛生産支援特別対策事業を下記のとおり実施したいので、同事業実施要領第3の2の(1)に基づき、関係書類を添えて助成金の交付を申請します。

記

1 実施事業

| 参加申請農家戸数 | 令和 年度(令和 年4月～令和 年3月) 助成金交付対象頭数 | 助成金交付申請額 |
|----------|--------------------------------|----------|
| 戸 | 頭 | 千円 |

- ・牛マルキン交付対象牛：当該年度の12月～3月分は見込頭数。
- ・牛マルキン交付対象牛以外：当該年度の10月～3月分は見込頭数。

2. 助成金振込先：金融機関名・支店、口座の種類、口座番号、口座名義人

3. 添付書類

- ①「開拓肥育牛生産支援特別対策事業(計画・実績)集計表」
- ②実績確認証憑類：都道府県団体より通知のあったALIC事業の農家別奨励金交付通知書の写し

(協会が会員等へ通知する場合)

様式4

令和 年度開拓肥育牛生産支援特別対策事業助成金交付通知書

番 号
年 月 日

(会員) 殿
(会員の構成員以外の開拓者)

公益社団法人全国開拓振興協会
会 長 西 谷 悟 郎

令和 年 月 日付で交付申請のあった令和 年度開拓肥育牛生産支援特別対策事業に係る助成金について、同事業実施要領第3の2の(2)に基づき、下記のとおり交付します。

記

1 事業実施内容

| 参加農家戸数 | 令和 年度(令和 年4月～令和 年3月) 助成金交付対象頭数 | 助成金交付額 |
|--------|--------------------------------|--------|
| 戸 | 頭 | 千円 |

※農家別事業実施内容は、集計表のとおり

2 交付予定日 令和 年 月 日

3 交付方法 指定金融機関に振込み

(会員等が協会へ報告する場合)

様式5 事業実績完了報告(取りまとめ)

令和 年度開拓肥育牛生産支援特別対策事業実績完了報告書

年 月 日

公益社団法人全国開拓振興協会
会 長 西谷 悟郎 殿

住 所
名 称
代表者

印

令和 年度 開拓肥育牛生産支援特別対策事業を下記のとおり実施したので、同事業実施要領第3の3の(1)に基づき、関係書類を添えて報告します。

記

1 実施事業

| 参加農家戸数 | 令和 年度(令和 年4月~令和 年3月) 助成金交付対象頭数 | 助成金額 |
|-----------|--------------------------------|-------------|
| 戸 (戸) | 頭 (頭) | 千円 (千円) |

(注) () は助成金交付通知時の戸数・頭数・金額を記入すること。

2. 添付書類

- ①「開拓肥育牛生産支援特別対策事業(計画・実績)集計表」
- ②実績確認証憑類: 都道府県団体より通知のあったALIC事業の農家別奨励金交付通知書の写し。(様式3の助成金交付申請時に未提出の奨励金交付通知書の写し)

(協会が会員等へ通知する場合)

様式 6

令和 年度開拓肥育牛生産支援特別対策事業確定通知書

番 号
年 月 日

(会員等)

殿

公益社団法人全国開拓振興協会
会 長 西 谷 悟 郎

令和 年度開拓肥育牛生産支援特別対策事業に係る助成金の額が下記のとおり確定しましたので、同事業実施要領第3の3の(2)に基づき、通知します。

なお、助成金交付額と確定額に差がある場合には、同事業実施要領第3の3の(3)に基づき、当該差額について下記2の期日までに返還して下さい。

記

1 事業実施内容

実施事業

| 参加戸数 | 助成金交付 対象頭数 | 助成金交付額 (①) | 助成金確定額 (②) | 差額(要返還額) ③ (=①-②) |
|------|---------------|---------------|---------------|----------------------|
| 戸 | 頭 | 千円 | 千円 | 千円 |

※農家別事業実施内容は、集計表のとおり。

2 返還期日

令和3年6月30日までに下記口座へ入金して下さい。

(返還金振込口座)

三菱UFJ銀行 虎ノ門支店 (普通) 1898969

公益社団法人全国開拓振興協会

(申請者が会員の構成員以外の場合)

様式7

開拓関係者であることを証する書類

| | | | |
|------------------------|----------------|---------|----|
| フリガナ | | | |
| 申請者氏名 | | | |
| 入植者氏名 | | 申請者との | 続柄 |
| 入植県名 | | | |
| 入植した当時の市町村名 | | 現在の市町村名 | |
| 開拓地区名 | (開拓農協名) (注)1、2 | | |
| 令和 年 月 日 | | | |
| (住所) | | | |
| (証明者氏名) _____ 印 (注)3、4 | | | |
| (申請者との関係) | | | |
| _____ | | | |

(注) 1. 開拓地区名(開拓農協名)欄には、入植者が入植した地区名を記入して下さい。なお、入植した地区名が不明の場合には昭和45年以前の開拓農協名を記入して下さい。

2. 入植者が入植した開拓地区名及び開拓農協名が不明の場合には、入植者が入植したときに居住していた住所を記入して下さい。

3. 証明者の署名押印は、所属組合の組合長か、資料等により開拓者であることが確認できる親族(注4)の方にもらって下さい。

4. 開拓者の確認印を親族から受けた場合は、その親族が開拓者であることを明らかにした資料等を添付して下さい。